

学年

教科等

単元等

活用アプリ

小2-3

国語

書く・作る「詩を作る」

プレゼンテーションソフト

授業  
内容

一つの言葉を決めて、そこから見たことや感じたことをもとに詩を作る

準備：

- ・ワークシート用ファイルを準備する。
- ・ワークシート用ファイルを課題として子供たちにコピーを配付する。

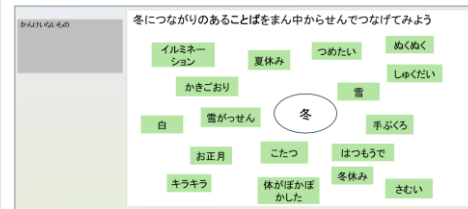
授業の流れ：

1. 各自、ワークシート用ファイルを開き、ワークシート①「イメージマップ練習シート」に記載されている冬につながりのある言葉を、動かしたり線でつなげたりしてイメージマップを作る練習をする。関係ないものはスライド欄外の「かんけいないもの」の中に移動する。
2. 全体で、どのように言葉と言葉をつなげたか指名された子供が発表する。人によっていろいろな言葉のつなげ方があることや、イメージマップを作る時には中心のテーマから外れないようにすることなどを確認する。
3. 各自で、詩に書くことを決めてワークシート②「イメージマップシート」を使ってイメージを広げる。
4. 子供同士で「イメージマップシート」を見せあって、つなげた言葉を説明する。相手によいと思ったところを伝えたり、分からないところを質問したりする。友達に言われたことを元に、イメージマップに新しい言葉を追加したり、直したりする。
5. 各自、イメージマップシートをもとにして詩を作り、ノートなどに書く。

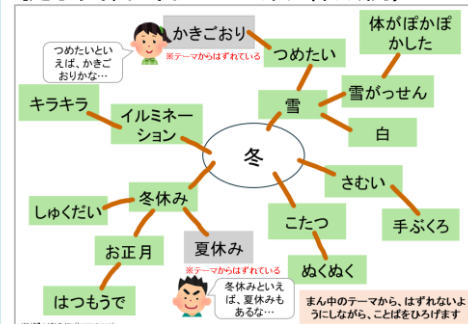
サポータ  
おすすめ  
ポイント

- ・言葉を自由に動かして、関連する言葉を集めたり、並び替えたりすることができます。
- ・イメージマップの使い方を習得するとともに、詩のイメージを広げる活動に活かすことができます。
- ・イメージマップを使って自分の発想を可視化することで、他者の感想や評価をもとに、詩のアイデアをより良く練ることができます。

ワークシート① イメージマップ練習シート



提示資料（イメージマップ作成例）

イラスト出典：いらすとや <https://www.irasutoya.com/>

ワークシート② イメージマップシート

